

**2022 年度「高校生等海外進学支援事業」及び「実践的英語体験活動推進事業」  
に係る企画提案公募に関する質問及び回答**

(両事業共通)

	質問	回答
1	応募書類（様式 1～7）について、電子媒体での提出とあるが、メールでの送付は可能か。	メールでの送付は不可です。 CD-R や USB 等の外部メディアでの提出を求めます。
2	応募書類の別添カについて、外部公開していない情報が含まれている。該当箇所を削除した上で、提出してよいか。	該当箇所を削除して提出していただいて結構です。なお、削除した箇所と削除理由について記載の理由書（様式 任意/押印不要）を併せて提出してください。

(高校生等海外進学支援事業)

	質問	回答
1	事業の目的に、「トップレベルのグローバル人材の育成」とあるが、「トップレベル」の定義は何か。	国の「グローバル人材育成推進会議」や文部科学省「産学連携によるグローバル人材育成推進会議」において示されるグローバル人材の定義に準じます。 また、グローバルに活躍してもらうことで、将来的に大阪の成長、発展に貢献してくれるような人材の育成をめざしています。 ■ 首相官邸ホームページ「グローバル人材育成推進会議」 <a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/index.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/index.html</a> ■ 文部科学省ホームページ「産学連携によるグローバル人材育成推進会議」 <a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/sangaku/1301460.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/sangaku/1301460.htm</a>
2	高い英語力とは IELTS5.5 の取得という認識か。	成果指標の設定においては、海外進学に必要な英語力として IELTS スコア 5.5 以上を基準としていますが、事業の実施にあたっては、受講生の希望する海外の大学等への進学に必要なレベルの英語力の習得ができることをめざします。
3	成果指標である 90%以上の生徒の IELTS5.5 以上の達成について、過去の実績はどうか。	未達成です。
4	海外進学者数について、高校 3 年生は全員が海外へ進学するのか。また、国内大学への進学サポートは必要ないという認識でよいか。	新型コロナウイルス感染症の影響もあり国内の大学等へ進学する生徒もいます。国内の大学等への進学サポートは必要ありません。
5	2021 年度修了生のうち高校等 2 年生の人数を教えてください。	31 名です。
6	過去の応募者数を教えてください。	2018 年度：定員 40 名／応募者 45 名 2019 年度：定員 40 名／応募者 68 名 2020 年度：定員 50 名／応募者 49 名 2021 年度：定員 50 名／応募者 50 名

7	短期留学の代替プログラムについて、リーズ大学とのオンラインでの連携は含めるべきか。	任意です。 ただし、仕様書別紙「2022 年度おおさかグローバル塾 委託事業内容」の 11 ページ 3 (3) ④(ア)に記載のとおり、英国リーズ大学と代替プログラムを実施する場合はその実施を優先することとします。
8	今年度の高校 3 年生の割合を教えてください。	2021 年度を受講生のうち、高校 3 年生の割合は 33%です。
9	IELTS スコア 5.5 以上を 90%との目標ですが、2020 年、2021 年度の実績で目標達成した学生の学年の割合を教えてください。	2020 年度に IELTS スコア 5.5 以上を達成した受講生の学年割合は、以下のとおりです。 高校 3 年生：38% 高校 2 年生：62% 2021 年度については事業が完了していないため回答ができません。
10	2 年生の中で目標を達成した学生の参加時スコアを教えてください。	個別の受講生に係ることありますので、回答を差し控えさせていただきます。
11	仕様書 4 ページ (4) カリキュラムの「ウ 短期留学の代替プログラム」についての留意事項について、「海外の大学の学生等とコミュニケーションし…」となっていますが、リーズ大学以外との交流の場合、日本に留学をしている海外の学生も該当するののか。	該当者を特定するものではありませんので、日本に留学をしている海外の学生も含めて提案いただいて結構です。 留意事項の記載は、短期留学の代替プログラムの提案において、仕様書別紙「2022 年度おおさかグローバル塾 委託事業内容」の 10 ページ 3 (3) ③に記載の、「短期留学において現地学生との交流イベントの開催など、受講生が直接現地の人とコミュニケーションを図る機会」に替わる内容を含めていただきたいという趣旨です。
12	「海外の大学の学生等とコミュニケーションし、交流できる機会を設ける事」とは具体的にどのようなイメージを持っているのか。	企画提案の内容、審査に関わるため、回答を差し控えさせていただきます。 なお、これまでの実施内容については、大阪府国際課ホームページ、Facebook を参照してください。 ■大阪府国際課ホームページ <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/kanko/osakaglobal_info/index.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/kanko/osakaglobal_info/index.html</a> ■大阪府国際課 Facebook <a href="https://www.facebook.com/osakaglobal/">https://www.facebook.com/osakaglobal/</a>
13	実施している中で次年度に期待するプログラム内容、取り組みはあるのか。	企画提案の内容、審査に関わるため、回答を差し控えさせていただきます。
14	今年度の参加生徒の様子を見ている中で、大阪府が思う課題点や継続していきたい点はあるのか。	企画提案の内容、審査に関わるため、回答を差し控えさせていただきます。
15	実施体制 の① 教員、スタッフ等の人員配置について、講座のクラス数につきましては、特別に指定はないのか。	仕様書別紙「2022 年度おおさかグローバル塾 委託事業内容」の 5 ページ 3 (1) ②に記載のとおり、クラス編成については、原則 1 クラス 12、13 名程度、4 クラス (午前・午後それぞれ 2 クラス) としますので、それを基に教員、スタッフ等の人員配置を提案してください。

(実践的英語体験活動推進事業)

質問はありませんでした。